



夏休みの様々な経験を生かして

副校長 渡辺 賢志

緊急事態宣言の中、感染症対策を講じつつ行われた東京二〇二〇オリンピックが幕を閉じました。八月二十四日からパラリンピックが始まり、選手一人一人の努力と活躍に心が熱くなる毎日です。コロナウイルスの感染拡大により、緊急事態宣言が延長されたところですが、このような中で夏休み、子供たちはどのように過ごしたのでしょうか。

今年度、「夏休みドキドキ学校」は二年ぶりに開催することができました。昨年度開催ができなかったため、第十八回目となります。子供たちの興味・関心を引き出す六十二の講座が行われました。そこではもちろん、子供たちだけでなく、スクールサポーターがはら、本校教職員、PTA役員会、夏ドキ委員会、ボランティアの方々や保護者の皆様、地域の皆様など様々な方々の協力と協働の下、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行いつつ例年とは違いますが、今年なりの「特別な夏」になったことと思います。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、食べることに関する講座は見送ることとしました。また、体育館のエアコン工事のため、体育館を使う講座が実施できなかったり、猛暑のため急遽中止となったりました講座もあり、例年よりも数少ない講座数となりましたが、子供たちはそれぞれの講座を楽しんでいました。

「夏休みドキドキ学校ガイドブック」をもう一度ご覧になってください。様々な方々が、様々な工夫を凝らして講座を開いてくださいました。本校教職員、PTA役員会や夏ドキ委員会の方々は、昨年度から準備を進めてくださっていました。また、講座当日には、

教育目標

歴史を誇る久が原の大地に 深く根を下ろし桜のように明るく深く、樟のように天高く伸びてゆく
久原小学校に学ぶ子は、

- 一、健康な子
- 二、考える子
- 三、やさしい子
- 四、礼儀正しい子

受付や講師の手伝い、見守り等を行っていただき、スクールサポーターがはらの皆様をはじめ、多くの方に世話になりました。改めて感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。

今年度は全校登校日も形態を変えて行いました。子供たち全員に会うことはできませんでしたが、九月一日、始業式には子供たちのたくさんの笑顔が集まりました。これは例年と変わらない、教職員にとって何よりの喜びです。

二学期が始まって、緊急事態宣言は続きます。予定していた学校公開は十一月に延期となり、当分の間、クラブ活動や委員会活動、算数少人数など、学級・学年をまたぐ活動は中止・縮小とします。水泳についても、まだ授業が行えていない学級のみ、ボランティアの方を入れて学校での補教体制を取り、行います。デルタ株等の新たな感染源が出てきている中、子供たちはもちろん、我々教職員も感染症対策に関する意識を刷新し、十分に感染症防止に努めていきたいと思っております。

感染症対策のみではなく、子供たちや教職員の夏の様々な経験を生かし、子供たちの学びが充実していくよう二学期も頑張ります。御支援、御理解及び御協力を今後ともよろしくお願いいたします。



日	曜	予定	備考	日	曜	予定	備考
1	水	始業式 大掃除 土曜時程		16	木	B時程 4時間 (6年2組のみ5時間授業)	SCU
2	木	給食始 午前授業	SCU	17	金	算数補習教室 (3)	
3	金	午前授業 発育測定 (6)		18	土		
4	土			19	日		
5	日			20	月	敬老の日	
6	月	全校朝会 発育測定 (5)		21	火	放送朝会 (ラジオ体操)	SCS
7	火	発育測定 (4) 水道キャラバン (4)	SCS	22	水	B時程	
8	水	B時程 発育測定 (3) 算数補習教室 (4・5・6)		23	木	秋分の日	
9	木	安全指導 発育測定 (2)	OP☆SCU	24	金		OP★
10	金	避難訓練 発育測定 (1)		25	土		
11	土	土曜授業 3時間 算数補習 4校時		26	日		
12	日			27	月	全校朝会	
13	月	全校朝会		28	火	放送朝会 (ラジオ体操)	SCS
14	火	放送朝会 (ラジオ体操) 大田区漢字検定	SCS	29	水	B時程	
15	水	B時程		30	木		SCU

SCS : 佐々木スクールカウンセラー来校 SCU : 浦山スクールカウンセラー来校
OP★ : 校長室オープンデー (10~12時) OP☆ : 校長室オープンデー (16~18時)

外国語の授業とICT

外国語専科(四〜六年担当) 上野 梨花

昨年度末、児童全員にタブレットが配布されました。学校では、授業を充実させるための活用方法について、日々試行錯誤しながら実践しているところです。

ICT機器は、もはや毎回の授業に必要不可欠です。資料や写真を印刷せずに、大きなスクリーンで見せることができず。デジタル教科書では、紙面の登場人物が声を発し、外国の生活や行事の様子が分かる関連動画や、英語の単語や文を練習する歌も活用することが出来ます。児童が自分のタブレットを使う活動については、いくつかの活用事例を紹介します。

① 通信ツールとして

一人一人が国を選び、名所や有名な食べ物についてポスターを作った際は、個人のタブレットがあることで、興味の湧いたことをどんどん調べることが出来ました。A L Tに地域の魅力を紹介する活動では、銭湯、羽田空港、駅ビルなど、各自のおすすめスポットについて伝える単語を、タブレットを電子辞書のように使い調べました。発音機能を見付け、発表練習に活用していました。

② 発表ツールとして

一人ずつ前に出て発表させると、発表者は緊張し、発表が終わった子はだんだん聞くことに疲れてきてしまいます。しかしICTを活用し発表の仕方を工夫すれば、発表も楽しく、聞き手も興味をもって聞くことが出来ます。自宅で撮った写真を見せることも出来ます。難しい単語も、写真やイラストを示すことで伝わりやすいことに気付いていました。見栄えばかりに気を取られ、話すことが疎かになつては本末転倒ですが、相手が聞きたくなる発表ができるよう、工夫する姿が見られました。

③ (今後は) 共有ツールとして

授業支援クラウドを使えば、一人一人の児童の意見を随時共有することが出来ます。今後振り返りの交流などに活用していきたいと思っています。

外国語の学習で大切なことは、他者と楽しくコミュニケーションをとることです。そのためには、実際に「聞く・話す・読む・書く」活動をたくさん行うことが大切です。一人で黙々とタブレットを操作してもその力は身に付きません。しかし、適切にICTを使うことで会話が生まれ、より盛んに交流するようになります。児童の「楽しい」を引き出し、児童同士のコミュニケーションがより豊かになるICT活用を目指していきたいです。

砂糖はそんなにあまくない？

養護教諭 笹本 さや香

砂糖は、みなさんご存じのとおり「サトウキビやテンサイを材料として作ったショ糖(ブドウ糖と果糖で構成される)を主成分とする甘味料」です。

WHO(世界保健機関)は、一日の砂糖摂取量の目安を一日に必要なエネルギー量の5%未満、一日約二十五グラム程度とするガイドラインを示しています。砂糖を過剰摂取すると、肥満やむし歯、糖尿病、動脈硬化、脳血管疾患、心臓病といった生活習慣病のリスクを高める影響があるからです。

砂糖のとり方としては、料理などで使う砂糖そのものよりも、おやつとして食べるお菓子や清涼飲料に含まれている砂糖を知らず知らずのうちに多くとってしまうことに注意しなければなりません。

特に今のような暑い時期には、清涼飲料の飲みすぎに注意が必要です。清涼飲料の過剰摂取によって「ペトボトル症候群」を発症することがあります。清涼飲料に含まれる砂糖を多量に摂取することで血糖値が急増し、膵臓から分泌されるインスリンの作用不足が生じ、急性の糖尿病症状が起こります。血糖値が高くなると、のどが渇くため、のどの渇きを癒やそうとしてさらに清涼飲料を飲んでしまうという悪循環のために生じます。直ちに糖尿病に移行することはありませんが、治療としては、入院してインスリン注射や点滴を必要とする場合があります。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響による外出制限や運動不足によって、消費エネルギーが減少したことで、肥満の増加や悪化がみられています。コロナ禍の生活様式においては、より一層、砂糖のとりすぎに注意が必要で、熱中症予防のための水分補給では、運動をする時や大量に汗をかくときにはスポーツドリンクを飲むことをおすすめしますが、日頃の水分補給は砂糖を含まないお茶や水にすると良いでしょう。

保健委員会では、子供たちが日頃よく口している清涼飲料の「砂糖の量はどのくらい?」という掲示物を作成し、委員会掲示板に展示しています。

清涼飲料には、予想通り：はたまた予想以上！の砂糖が含まれていることがわかります。御家庭でも話題にしていただき、子供たちが自分で飲み物を選ぶ際の参考になればと思います。



東京オリンピック・パラリンピック教育

石垣 裕貴

オリパラ教育の一環として、一学期に、一・五・六年生が、パラリンピック競技である「ボッチャ」を体験しました。大田区ボッチャ協会の方々にご指導いただきました。お越しいただきました。ボッチャは、カーリングとよく似ていて、二チームに分かれてボールを投げ、的により近付けたほうが勝ちというスポーツです。近年では、障がいのある関係者ならず、老若男女、誰でも楽しむことができるスポーツとして注目されています。

子供たちは、ボッチャ体験をしている中で、友達がボールを的に上手に近付けた時には、敵味方関係なく称賛を送り、うまくいかなかった時には励ましの言葉をかけていました。また、体験が終わった際には、ボッチャ協会の方々から「気持ちの良いお礼のあいさつをすることができました」という言葉をいただきました。「こちらも楽しくできました」という言葉をいただきました。スポーツの場面に限らず、日常生活においても、いつでもどこでも誰とでも良好な関わりができる、良いですね。

※密を避けるために、学年を分割して行った関係で、二・三・四年生は、後日行います。



気持ちの良いあいさつに限界はない!

生活指導部 山本 泰平

久原小学校の一日は「おはようございます。」「のあいさつで始まります。私はどんな時でも、元気なあいさつをするようにしています。なぜなら気持ちのよいあいさつをすると、こころがスーッと晴れ渡ったような気持ちで一日をスタートさせることができます。また、あいさつは、その人のこころの状態を表すバロメーターとも言えます。元気なあいさつをすることで、こころも元気にすることができます。ではないでしょうか。

気持ちの良いあいさつに限界はありません。二学期も毎朝私たちは校門で子供たちを待っています。子供たちと気持ちの良いあいさつを交わせることを楽しみにしています!

生活目標	気持ちの良いあいさつと正しい言葉遣いをしよう。
給食目標	よくかんで、残さず食べよう。
保健目標	暑さに負けない工夫をしよう。
安全目標	左右をよく見て、道を渡ろう。